



各議員の氏名の欄にある二次元バーコードから市議会 HP の録画映像をご覧ください
(公開期間は5月末日まで)。6月以降は会議録をご覧ください。



市政を問う！

一般質問 Q & A

一般質問とは？

議員が、市民の皆さんの生活にかかわる身近な市政の課題に対して質問を行います。

その中から質問および答弁の要旨を1件、その他の主な質問項目を3件掲載しています。

産業・経済



福島駅前交流・
集客拠点施設整備
尾形 武



Q は。事業の目的を含めた基本方針

A 魅力ある中心市街地の核を形成し、多様な交流が創出できる広域的な拠点づくりを目的とし、再開発ビルに入る施設では、最大3,000人規模の催事が可能となる。

市内外から人を呼び込み、人の動きが活性化することで、商業機能も回復し、それによって人が戻るという好循環をつくっていきたい。

市民による日常的な利用が活発な施設、まちのにぎわいを生み出す施設、立地ポテンシャルを活かした選ばれた施設など8つの基本方針にウィズコロナ・ポストコロナの視点も加え、施設の実施設を進める。

その他の主な質問

- ①自治振興協議会の要望事項
- ②稲作のSDGs持続可能な開発
- ③松川地区内の義務教育学校設置

環境・ごみ



ムクドリ対策
梅津 一匡



Q 福島駅西口周辺で継続的に街路樹をねぐらとする状況だが、今後の具体的な対策は。

A ムクドリが飛来する初夏前から中心市街地を定期的に巡回することで、初期対応の強化を図り、これまで飛来が確認された個所を中心に、周辺の町内会や企業などと連携、情報を共有し、ねぐらになるのを防いでいく。

新たに、ハンディタイプの特殊LED照明やムクドリが好まない音を発生するデジタル機器を導入し、回復して使用することで、確実な追い払いにより美しいまちづくりの推進に努める。



その他の主な質問

- ①地域の健康づくり組織
- ②電子図書館利用方法の周知広報
- ③いじめ重大事案の調査報告書

福祉・健康

動物との共生



二階堂 利枝



Q 殺処分ゼロに向けた、令和4年度の事業内容は。

A 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費の助成や、保健所から譲渡する犬猫へのマイクロチップの装着ミルクボランティア、預かりボランティアなど動物愛護活動の推進に協力いただける市民ボランティア体制を整備するほか、飼育放棄や遺棄を出さないよう獣医師が動物取扱業者を巡回して終生飼養の啓発に努める。

その他の主な質問

- ①雪が多い地区の除雪
- ②汚水処理施設長期計画
- ③そろそろ働きたい女性の就職支援



コロナ禍での

市民生活支援
山田 裕



Q 3回目ワクチン接種の予約に
おける外出困難な高齢者への配慮は。

A 予約開始日の分散化、オンライン予約システムの改良、コールセンターの増強など、自宅などでも予約しやすい体制を構築した。

また、民生児童委員会長連絡会や地域包括支援センター代表者会議などにおいて、追加接種のスケジュール

や予約方法などについて事前に説明し、各地区で、本人だけでは予約が難しい方に代理予約などの支援をしていたり、関係機関と連携した。

その他の主な質問

- ①高齢者の交通手段の確保
- ②自然災害に対する備え
- ③再生可能エネルギー普及と水素活用



オリパラを

契機とした
健康づくり
萩原 太郎



Q オリパラを契機とした健康づくりの実施状況と成果は。

A 健康づくりを東京2020大会のレガシーにしようと、健都ふくしまの創造を打ち出し、関連プログラムを取り入れてきた。健都ふくしま創造市民会議を立ち上げ、地域でも主体的に取り組む体制づくりを促進してきた。

健康寿命の延伸、心筋梗塞や脳卒中の減少のため、昨年10月から適しおサポーターの募集を開始した。

健康づくりには、運動が重要な要素であるため、共生社会実現に向けた取り組みと兼ねて、パラスポーツの振興に努めている。

ボッチャなどのパラスポーツの体験イベントや交流大会の開催、ボッチャコートや常設整備にも取り組み、障がいのある人もない人も、子ども

たちから高齢者まで、パラスポーツを楽しみながら健康づくりを進められるようにする。

その他の主な質問

- ①バリアフリー推進パッケージ
- ②単位老人クラブの活性化
- ③ICTを活用した図書管理



まちづくり



まちなかの活性化

佐原 真紀



Q ストリートスポーツを今後どのように支援し、若者のまちなかでの活動を活性化していくのか。

A

令和4年度に新たに整備するまちなかの民間施設を活用したスポーツ広場は、ストリートスポーツに興じる若者が楽しめることともに、施設への交通アクセスが良いことから、市スポーツ振興公社や各競技団体などと連携して、ストリートスポーツの体験会や初心者向け教室などを開催し、若者が新たなスポーツに触れるきっかけづくりを支援し、若者のまちなかでの動きを活性化させにぎわいを創出する。

その他の主な質問

- ①ふくしまシティハーフマラソン大会
- ②復興庁が直に学校に送付したALPS処理水に関するチラシ
- ③公立夜間中学の在り方



教育・文化

土湯伝統こけしの文化財指定



六戸 一照



Q 市文化財に指定し後世に伝えるべきでは。

A

土湯伝統こけしは、本市を代表する伝統的な工芸品であり、約200年前から受け継いだ製造技術は、保護活用を図り、後世へ伝えるべき学術的価値が高いものだが、大正時代以前の古いこけしや文献などの資料が現存しておらず、文化財指定の大きな支障になっている。文化財保護審議会委員へ調査方法などを相談し、専門的見地から助言や解決策などをいただき、調査を進める。



その他の主な質問

- ①一般会計の中期財政収支見通し
- ②こでらんにdeふくしま通まち歩きマップ
- ③福島市観光ノートモデルコース

その他

ジェンダーギャップ解消



後藤 善次



Q 女性活躍社会の形成、女性活躍推進の考え方は。

A

社会的な意識改革を促しながら、家事・育児・介護など家庭生活における男女共同参画を推進し、多様な柔軟な生き方ができる雇用、労働環境の確保が重要である。

仕事や家庭、地域における役割を男女が共に担い、仕事と生活の調和、ワーク・ライフ・バランスを図り、すべての女性が自分の個性や能力を十分に発揮できる社会の実現に向け、女性が活躍できる場の拡充と環境づくりに積極的に取り組む。



その他の主な質問

- ①出産後に収入が減った場合の収入補助制度
- ②男性の家庭進出
- ③デジタル格差解消への取り組み

パートナーシップ制度の実現



佐々木 優



Q 性的マイノリティーの方や夫婦別姓を求め事実婚を選択している方の生きづらさの解消へとつながるのでは。

A

パートナーシップ制度は、性的マイノリティーへの理解を深めるなどの意義を有するが、法律に基づく婚姻により得られる権利を保障できないなど、根本には基本的人権に関する課題があることから、制度化を含め国において検討されるべきものと考えます。

本市では、一人ひとりの人権が尊

重され、偏見や差別の無い、多様性を理解し認め合う意識醸成に取り組む。

その他の主な質問

- ①小中学校などのトイレへの生理用品設置
- ②特別障害者手当の周知と受給支援
- ③大規模発電施設設置における対応



不審な電子メールへの対応訓練



根本 雅昭



Q 訓練用の不審メールを市全職員に送信し、自動で集計サーバーに送信される対応訓練を行い現状を把握すべきでは。

A

県が県内自治体と共同で不審メール対応訓練を実施し、実際に利用するメールアドレス宛に訓練用メールを送付し、添付ファイルを開封した件数を集約、後日、レポートとして開封数など実施結果が報告された。

このような訓練は、定期的に実施することが重要であり、県に継続を要望するとともに、疑似メールを利用した市独自の訓練実施について検討する。

その他の主な質問

- ①コロナにより売り上げが低迷している業種や事業主への支援
- ②町内会への決済サービスの導入
- ③DX、GXによる環境保護

